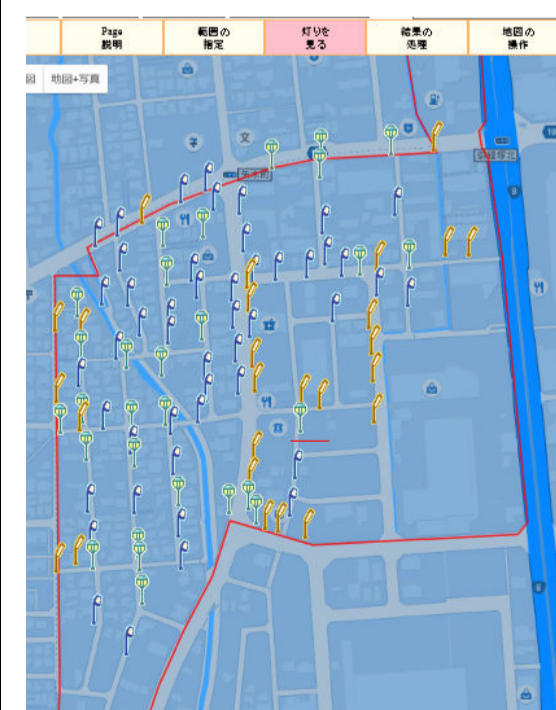
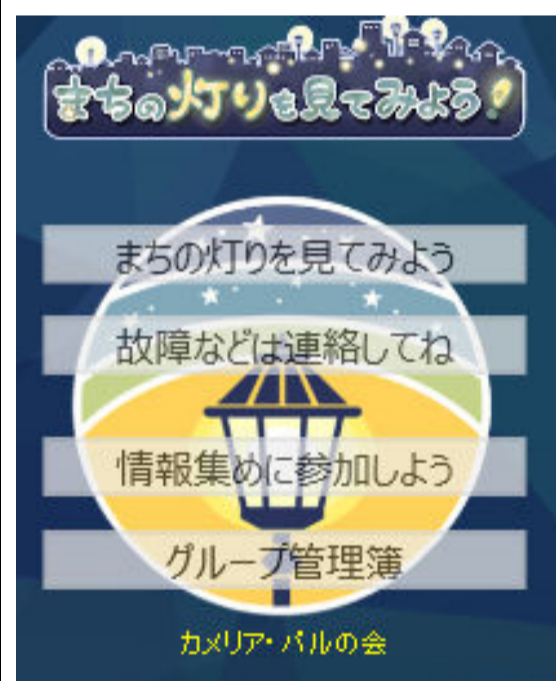


野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	まちの灯りを見てみよう！
事業年度と提案タイプ	平成26年度 行政提案型 「公衆街路灯マップの作成と確認」
解決を目指す課題	<ul style="list-style-type: none"> 防犯街路灯（公衆街路灯）は、町内会が運営管理しているため、市では全体の状況を把握できていない。 管理者の不明な街路灯などもあり、問い合わせ対応等に稼働を要している。
協働のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市や町内会と連携し、市民参加により街路灯などの種別、位置、管理担当などの情報をデータベース化する。 市民と市が街路灯情報を共有化し、故障や破損などにおいて、迅速に連絡、通報等ができる運用体制を確立する。
団体名称	カメラア・パルの会
団体の紹介	<p>情報交流館カメラアを拠点として活動するボランティア団体。4つの部会があり、それぞれの活動計画に基づき、幅広い分野で活動しています。本事業では、「ののいちコンテンツ部会」がアプリケーションの作成を担当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 住所：野々市市三納1丁目1番 野々市市情報交流館カメラア 連絡先：事務局 076-227-6200 <p>http://pal.nono1.jp</p>
行政担当課	市民協働課

活動の紹介（事業概要）



- 市内の防犯街路灯は、そのほとんどが日頃の地道な町内会活動によって維持管理が行われています。
- しかし、市全域で見した場合、街路灯の設置状況やLED化の取り組みなどには、地域ごとにバラつきがあるようです。
- 住みよさランキングで上位の野々市市でも「暗くて怖い夜道がある」という声と聞かれます。
- 店舗、商店等の照明が消えた後の夜道、街路灯がない道、故障で消えている街路灯、樹木などの影で暗くなった道、・・・など、など
- そこで、防犯街路灯などの「まちの灯り」をインターネット上の地図で確認できるアプリケーション（webアプリ）を平成26年度に、カメラア・パルの会が作成しました。
- <http://apli.nono1.jp/nightview/>
- このwebアプリは、町内会などが所有する街路灯データを反映させることによって、まちの明るさを視覚的に体感し、各地域を相対的なデータで評価することが可能となり、まち全体の安心安全の向上に寄与できるものです。
- 平成27年下期からは、市民協働課及び連合町内会と連携し、各町内会の街路灯データの収集を進めました。